

英語コミュニケーション学科授業科目一覧

〈基本教育科目：教養演習科目・表現伝達科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	教養演習科目	教養基礎演習 A	◎				1	教養演習科目は必修科目2単位を修得しなければならない。	
		教養基礎演習	◎				1		
	英語表現科目	基礎英語 1 A	◎				1	表現伝達科目は、必修科目13単位及び英語表現科目の「応用英語 I - 1 AB」「応用英語 I - 3 AB」「応用英語 II」より2科目2単位を含め、合計20単位以上を修得しなければならない。	
		基礎英語 1 B	◎				1		
		基礎英語 2 A	◎				1		
		基礎英語 2 B	◎				1		
		基礎英語 3 A	◎				1		
		基礎英語 3 B	◎				1		
		基礎英語 4 A	◎				1		
		基礎英語 4 B	◎				1		
		応用英語 I A		◎					1
		応用英語 I B		◎					1
		応用英語 I - 1 A 注1)		◎					1
		応用英語 I - 1 B 注1)		◎					1
		応用英語 I - 3 A 注1)		◎					1
		応用英語 I - 3 B 注1)		◎					1
		応用英語 II - 1 A		◎					1
		応用英語 II - 1 B		◎					1
		応用英語 II - 2 A		◎					1
		応用英語 II - 2 B		◎					1
		応用英語 II - 3 A		◎					1
		応用英語 II - 3 B		◎					1
		ALPS (英語特別選抜クラス) I - 1 A		◎					1
		ALPS (英語特別選抜クラス) I - 1 B		◎					1
		ALPS (英語特別選抜クラス) I - 2 A		◎					1
		ALPS (英語特別選抜クラス) I - 2 B		◎					1
		応用英語 III - 1 A			◎				1
		応用英語 III - 1 B			◎				1
		応用英語 III - 2 A			◎				1
		応用英語 III - 2 B			◎				1
		応用英語 III - 3 A			◎				1
		応用英語 III - 3 B			◎				1
		ALPS (英語特別選抜クラス) II - 1 A			◎				1
		ALPS (英語特別選抜クラス) II - 1 B			◎				1
		ALPS (英語特別選抜クラス) II - 2 A			◎				1
	ALPS (英語特別選抜クラス) II - 2 B			◎			1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III - 1 A				◎		1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III - 1 B				◎		1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III - 2 A				◎		1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III - 2 B				◎		1		
	初習外国語科目	フランス語 A	○					1	
		フランス語 B	○					1	
		中国語 A	○					1	
		中国語 B	○					1	
		ハングル A	○					1	
		ハングル B	○					1	
		スペイン語 A	○					1	
	スペイン語 B	○					1		
	日本語 A 注2)	○					1		
	日本語 B 注2)	○					1		
	フランス語会話		○				1		
	中国語会話		○				1		
	ハングル会話		○				1		
	スペイン語会話		○				1		
日本語表現科目	日本語表現法		◎			1	1		
	日本語表現技法		◎		○		1		
情報処理科目	情報処理基礎 A	◎				1	1		
	情報処理基礎 B	◎				1	1		
	情報処理応用 A		○				1		
	情報処理応用 B		○				1		
	情報処理法 1 (統計分析)				○		1		
	情報処理法 2 (プレゼンテーション)				○		1		
	情報処理法 3 (グラフィックデザイン)				○		1		
情報処理法 4 (プログラミング)				○		1			

注1) 「応用英語 I - 1 A」「応用英語 I - 1 B」「応用英語 I - 3 A」「応用英語 I - 3 B」は、教職課程の履修登録を行っている学生のみ履修することができる。

注2) 「日本語 A」「日本語 B」の履修対象者は、留学生・帰国学生に限る。

＜基本教育科目：教養基礎科目・キャリア教育科目＞

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	人間理解	哲学	○					2	教養基礎科目は、区分に関らず、20単位以上を修得しなければならない。
		心理学	○					2	
		宗教学	○					2	
		保健学	○					2	
		スポーツ1	○					1	
		スポーツ2	○					1	
		スポーツ3 注3)		○				2	
	文化・芸術理解	文学	○					2	
		音楽学	○					2	
		舞台芸術	○					2	
		映像文化	○					2	
		世界の美術		○				2	
		博物館学			○			2	
	社会基礎理解	法学	○					2	
		政治と経済	○					2	
		社会学	○					2	
		社会思想	○					2	
		近現代日本史	○					2	
		情報学	○					2	
	日本国憲法（基本的人権）		○				2		
	世界理解	文化人類学	○					2	
		近現代世界史	○					2	
		世界の文化と地域社会	○					2	
		海外文化演習Ⅰ 注4)	○					2	
		海外文化演習Ⅱ 注4)	○					2	
		国際体験演習Ⅰ 注4)	○					2	
		国際体験演習Ⅱ 注4)	○					2	
地理学			○				2		
国際関係学			○				2		
安全保障論				○			2		
現代の探求	日本社会の抱える諸問題	○					2		
	国際社会の抱える諸問題	○					2		
	生活と環境		○				2		
	科学技術と人間		○				2		
	先端科学の世界		○				2		
	現代社会とジェンダー				○		2		
キャリア教育科目	生命と倫理				○		2		
	キャリアのススメ	○					2		
	スタートアップ・インターンシップ 注5)	○					1		
	セルフディベロップメント認定Ⅰ 注6)	○					1		
	セルフディベロップメント認定Ⅱ 注6)	○					2		
	キャリアデザイン入門		◎			2			
	インターンシップ演習Ⅰ 注7)		○				1		
	キャリアデザイン				◎	2			
	インターンシップ演習Ⅱ 注7)				○		1		
	業界研究				○		2		
就職実践演習				○		2			

注3) 「スポーツ3」は、半期の授業と集中授業からなる。

注4) 夏期・春期の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

注5) 「スタートアップ・インターンシップ」は、複数回の授業と実習等からなる。

注6) 「セルフディベロップメント認定Ⅰ」「セルフディベロップメント認定Ⅱ」は、単位認定科目。

注7) 「インターンシップ演習Ⅰ」「インターンシップ演習Ⅱ」は、夏期・春期の集中科目。本学指定の派遣先に限る。

<専門教育科目：専門基礎科目・専門基幹科目>

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
専門基礎科目	グローバル・コミュニケーション入門	◎				2		専門教育科目は、以下の要件を満たして合計78単位以上を修得しなければならない。 なお、基本教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえで46単位を超えて修得した単位については、8単位を上限として専門教育科目の単位とみなすことができる。
	ことばとコミュニケーション *	○					2	
	国際社会とコミュニケーション *	○					2	
	英語コミュニケーションの背景1 *	○					2	
	英語コミュニケーションの背景2 *	○					2	
	児童英語教育入門	○					2	
	言語学入門	○					2	
	英語発音法入門	○					2	
	言語社会学入門	○					2	
	Pre-Progressive English	○					2	
	Understanding the World	○					2	
	教職概論	○					2	
	教育史	○					2	
Progressive English 1		◎				2		
Progressive English 2		◎				2		
English for Academic Purposes 1		◎				2		
English for Academic Purposes 2		◎				2		
総合研究英語1 **		○				2		
総合研究英語2 **		○				2		
英語音声学		○				2		
児童英語教育指導法1		○				2		
児童英語教育指導法2		○				2		
イギリス文化と文学入門 **		○				2		
アメリカ文化と文学入門 **		○				2		
世界のことば		○				2		
通訳・翻訳の技法		○				2		
通訳・翻訳の理論		○				2		
言語学		○				2		
英文法 (Modern English Grammar)		○				2		
比較文化論		○				2		
多文化社会論		○				2		
国際環境論		○				2		
資源と環境		○				2		
マスメディア論		○				2		
都市社会論		○				2		
観光学		○				2		
アメリカの社会と文化		○				2		
アジアの社会と文化		○				2		
ヨーロッパの社会と文化		○				2		
Issues in Globalization		○				2		
教育原理		○				2		
教育課程論		○				2		
英語科教育法Ⅰ-1		○				2		
英語科教育法Ⅰ-2		○				2		
教育制度比較論		○				2		
英語教育概論		○				2		
Progressive English 3			○			2		
Progressive English 4			○			2		
English for Academic Purposes 3			○			2		
English for Academic Purposes 4			○			2		
英語文化論1 **			○			2		
英語文化論2 **			○			2		
アメリカ文学 **			○			2		
イギリス文学 **			○			2		
英語のしくみ1 **			○			2		
英語のしくみ2 **			○			2		
教育言語学1 **			○			2		
教育言語学2 **			○			2		
英米児童文化1			○			2		
英米児童文化2			○			2		
日英語のレトリック			○			2		
異文化交流論			○			2		
アメリカ地域研究			○			2		
アジア地域研究			○			2		
ヨーロッパ地域研究			○			2		
情報と社会			○			2		
都市観光論			○			2		
Topics in Globalization 1			○			2		
Topics in Globalization 2			○			2		
対照言語学			○			2		
第二言語習得理論			○			2		
英語科教育法Ⅱ-1			○			2		
英語科教育法Ⅱ-2			○			2		
教育方法論Ⅰ			○			2		
教育方法論Ⅱ			○			2		
英語教育研究			○			2		
英語授業研究			○			2		
専門基礎科目							①専門基礎科目は、必修科目1科目2単位に加えて、「*」印が付された科目から4単位以上、合計6単位以上を修得しなければならない。	
専門基幹科目							②専門基幹科目は、必修科目2科目4単位に加えて、「**」印が付された科目から12単位以上、合計16単位以上を修得しなければならない。	
専門ゼミ科目							③専門ゼミ科目は、5科目16単位を修得しなければならない。	
専門教育科目							④グローバル・コミュニケーション学科、人間科学部、現代経営学部の専門教育科目を履修した場合、合わせて24単位までを英語コミュニケーション学科の専門教育科目の単位とみなすことができる。	

＜専門教育科目：専門展開科目・専門ゼミ科目・専門特別講義科目＞

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件		
		1	2	3	4	必修	選択			
専門教育科目	専門展開科目	移民と多文化	○					2		
		比較宗教論	○						2	
		ビッグデータと現代社会	○						2	
		世界の地誌と観光	○						2	
		日本の伝統文化	○						2	
		グローバル PBL1 注8)	○						2	
		日本語教育法入門	○						2	
		日本文学	○						2	
		道徳教育指導法	○						2	
		特別活動指導法	○						2	
		生徒指導・進路指導	○						2	
		世界のリーダー			○				2	
		国際日本研究			○				2	
		メディア文化論			○				2	
		報道とメディアの世界			○				2	
		企業活動と環境			○				2	
		国際観光政策			○				2	
		ホスピタリティ・ツーリズム			○				2	
		スポーツと国際社会			○				2	
		国際協力キャリアの世界			○				2	
		航空ビジネスの英語			○				2	
		観光ビジネスの英語			○				2	
		グローバル PBL2 注8)			○				2	
		エコツーリズム論			○				2	
		ポップカルチャー			○				2	
		日本語研究1(文法)			○				2	
		日本語研究2(音声)			○				2	
		日本語研究3(語彙)			○				2	
		日本語研究4(歴史)			○				2	
		日本語教育実習			○				1	
		教育心理学			○				2	
		教育相談の基礎			○				2	
		スクールカウンセリング			○				2	
学校インターンシップ 注9)			○				2			
日本語教育法1					○		2			
日本語教育法2					○		2			
事前・事後指導 注9)					○		1			
中学校教育実習 注9)					○		4			
高等学校教育実習 注9)					○		2			
教職実践演習(中高) 注9)					○		2			
専門ゼミ科目	専門基礎演習A		◎					2		
	専門基礎演習B		◎					2		
	専門応用演習			◎				4		
	卒業研究演習				◎			4		
	卒業論文・卒業制作				◎			4		

注8)「グローバルPBL1」「グローバルPBL2」は、夏期・春期の集中科目。

注9)「学校インターンシップ」「事前・事後指導」「中学校教育実習」「高等学校教育実習」「教職実践演習(中高)」は、教職課程の履修登録を行っている学生のみ履修することができる。

※履修年次の◎は、卒業に必要な必修科目であることを示す。

※卒業に必要な単位数は124単位以上であり、GPA (Grade Point Average) が2.0以上なければならない。